

# 妙安寺だより 362

## 宗祖御報恩お会式法要の案内

10月26日（日曜日）

午後1時 宗祖御報恩御会式法要

午後2時 法 話

講師 北九州市小倉南区・妙真寺住職

福岡県教化センター長 水上正覚上人

正午よりお齋（おとき）

### お会式の意味

日蓮聖人は、今から七百年前の弘安5年（1282）年10月13日午前8時頃、今の東京池上にて御年61歳でごされました。そのとき、はし、秋だというのに桜の花が咲きつたと伝えられています。翌14日ご葬儀、15日池上でのお式を挙げ「墓は身延に建てよ」というごによって、身延山にごは納められました。それ以来、毎年聖人のご命日には弟子や信者たちが法要を営み、報恩の儀式を挙げ、その前の晩、の法要を「御会式」とよんでいるのです。

これは、聖人の死を悲しむために行なう法要ではありません。私たちが日蓮聖人に出会い、信仰と教えに接し、仏の永遠の慈悲のみ手に抱かれるのだということを、教え下さったことに対する感謝の法要なのです。この日にお赤飯を炊くのは、お祖師さまにめぐりあえた喜びをあらわしているのです。

### 平成27年度の「地涌の声」の功德主の募集

平成27年度の「地涌の声」の功德主を募集いたします。  
希望者は、掲載の月（第3希望月まで）・法号（俗名）・先祖代々之霊などを記載の上、希望月の2カ月前までに、1月 5,000円を添えてお申し込みください。

\* 8月19日より、9日間の日程で、ネパールのカトマンズ・ルンビニなど旅行してまいりました。来月号は、その報告を致します。